

第 16 回 PD 諮問委員会 議事要旨  
<ハイブリッド会議>

1. 日時：2024 年 5 月 16 日（木）9:30～11:40
2. 場所：（ホスト）（一社）日本非破壊検査協会 10 階 A 会議室
3. 議題：
  - 3.1 PD 諮問委員会委員構成の件
  - 3.2 前回議事要旨の確認
  - 3.3 PD 諮問委員会規約の確認
  - 3.4 PD 認証機関事項（説明者：（一社）日本非破壊検査協会 PD 認証機関）
  - 3.5 PD 資格試験機関/PD 試験センター事項（説明者：（一財）電力中央研究所）
  - 3.6 PD 研修センター事項  
（説明者：（一財）発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター PD 研修センター）  
（説明者：（一財）電子科学研究所 PD 研修センター）
  - 3.7 その他
4. 出席者
  - 4.1 委員  
鈴木 俊一委員長、高木 愛夫副委員長、笹原 利彦委員、吉村 忍委員（委任状）  
（構成員現在数 5 名中、過半数（3 名）以上の 3 名の出席と 1 名の委任により成立を確認）  
藤澤 博美オブザーバー、河野 克己オブザーバー
5. 議事要旨
  - 5.1 PD 諮問委員会委員構成の件  
事務局が資料に基づき、PD 諮問委員会委員の構成員の説明を行い、PD 諮問委員会が、これを確認した。なお、2024 年度からの新委員として、堂崎 浩二 氏を選定した。
  - 5.2 前回議事要旨の確認  
事務局が第 15 回 PD 諮問委員会議事要旨を読み上げ、PD 諮問委員会が、これを確認した。
  - 5.3 PD 諮問委員会規約の確認  
事務局が資料に基づき、PD 諮問委員会規約の説明を行い、PD 諮問委員会が、これを確認した。  
また、事務局より、前回 PD 諮問委員会での議論を基に NDIS 0603 に則した改正案が説明され、検討の結果、PD 諮問委員会は、今後 PD 制度をどうするか等について使用者、供給者を交え総合的に判断する場所との趣旨より、これを承認した。
  - 5.4 PD 認証機関事項（日本非破壊検査協会）  
（一社）日本非破壊検査協会が資料を基に、PD 認証運営委員会、PD 資格試験機関/PD 試験センター審査及び PD 研修センター/PD 研修プログラム審査報告等を行った。PD 諮問委員会が、適

切に認証審査が行われていることを確認のうえ、これを承認した。

#### 5.5 PD 資格試験機関/PD 試験センター事項（電力中央研究所）

（一財）電力中央研究所が資料を基に、PD 試験実績、PD 試験委員会及び試験実績と試験結果分布等について報告を行った。PD 諮問委員会が、技術者の技量を適正に試験のうえ評価していることを確認のうえ、これを承認した。

#### 5.6 PD 研修センター事項

（一財）発電設備技術検査協会及び（一財）電子科学研究所が資料を基に、PD 研修実施状況等について報告を行った。PD 諮問委員会が、PD 研修センターが毎年更新研修を行い、ブラインド試験により資格者の技量維持がされていることを確認のうえ、これを承認した。

#### 5.7 その他

各団体からの報告を基に議論を行った結果、PD 諮問委員会より、PD 認証機関へ下記の意見が出され、PD 認証機関で検討することとした。

- ①PD 資格試験対象外ではある、小口径管（150A 未満）の試験体の研修への採用について
- ②PD 研修講師基準について見直しの必要性の有無について
- ③PD 資格保持者は、毎年のPD 資格更新時にPD 研修センターにて技量の維持の確認を受けていることから5年毎に受験する試験について、試験内容を含めた見直しの必要性の有無について
- ④PD 資格取得の要件となっているJSNDIのUT2資格試験において、2025年秋期試験より、従来から実施していた曲面材に対する斜角探傷が、鍛鋼品に対する垂直探傷に変更となるが、その変更の主旨の確認及び原子力関連の非破壊試験実施における問題の有無について
- ⑤現在のPD 研修用及び試験用試験体の種類について、口径やインサートリングの有無、溶接方法の違いなどを含めた多様な組み合わせの試験体の準備について

#### 6. 次回開催予定

未定